

あすみん通信⑤（令和6年12月号）

朝倉市男女共同参画センターあすみん
〒838-1592 朝倉市杷木池田 483-1
TEL：28-7595 FAX：63-3178
e-mail：danjo@city.asakura.lg.jp

《起業応援セミナー（10月10日、17日、24日、31日）を実施しました》

「自分の“強み”を起業へつなげたい！」そんな目標を持っている人を対象にした起業応援セミナーを、4週連続で実施しました。実際に起業された講師の体験談やノウハウに、受講生の皆さんは真剣に耳を傾け、積極的に質問等をされていました。

更に、今回のセミナーで学んだ内容を踏まえて、あさくら祭り（11月16日）に出店！

自身の作品や商品を手に取られたお客様の『生の声』が聴ける機会はなかなかないので、あさくら祭りへの出店はとても貴重な経験になったのではないかと思います。

【参加された方の感想（アンケートより抜粋）】

- ◇ 起業した理由、販路など詳しいお話を聞くことができ、大変学びになりました。
- ◇ 原価計算の方法が分かりやすく学ぶことができました。
- ◇ 大変わかりやすい講義で素晴らしかった。今後、自信をもって活かしていきたい。



《男性料理講座「チーズナンと3種のあいかけスパイスカレー」（11月2日）を実施しました》

様々なスパイスを調合した3種類の本格カレー、チーズ入りのナン、デザートにチャイプリンを作りました。

なんとなく敷居が高そうなメニューでしたが、参加された方からは「難しそうだと構えていたけれど、想像していたよりも簡単だった！」といった感想がちらほら聞かれました。

今回はご家族でのお申込みが多く、女性やお子さんの参加もありました。

男女共同参画センター主催の男性料理講座は、男性と一緒にあれば女性も参加できますので、ぜひお誘いあわせの上お申し込みください。

【参加された方の感想（アンケートより抜粋）】

- ◇ ナンを初めて作りました。家でもまた作ってみたいです。
- ◇ 親子で楽しく料理ができました。先生がよい意味でざっとされていたので、同じく気楽に料理ができました。
- ◇ 意外とレシピはシンプルなんだと思いました。



《親子料理講座「くまパンづくり」（11月9日）を実施しました》

今回も、申込開始初日からたくさんの方にお申込みいただき、ありがとうございました。

時間との勝負になった今年度最後の親子料理講座も、なんとか無事に終えることができました。

くまパンの顔づくりに真剣な子どもたちのまなざしが、とても印象的でした。いざ試食となると、どこから食べたらいいのか、ちょっと迷っている子もいましたよ◎

「くまパンは、耳の形を変えたら、いぬパンやうさぎパンになる」と講師のお話にもあったので、ご家庭でもアレンジして楽しんでいただきたいと思います。

来年度は、より多くのご家族に参加いただけるよう、申込方法の工夫を検討しています。内容は未定ですが、家族時間を有意義なものにできる講座を企画していきますので、どうぞ楽しみに！

【参加された方の感想（アンケートより抜粋）】

- ◇ 時間が過ぎるのがあっという間で楽しかった。
- ◇ 親子で協力して楽しく作ったパン、とってもおいしかったです。
- ◇ 家だとなかなかできないお料理が子どもたちと一緒にできて楽しかった。



《男女共同参画推進「今から考える終活講座」（11月14日）を実施しました》

昨年度に引き続き、今年度も終活講座を実施しました。

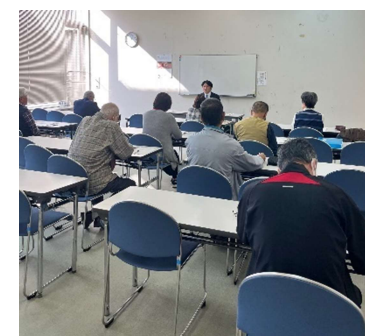
今回は断捨離について講師の経験に基づいたアドバイスをいただき、捨てるタイミングや物を手放す基準の話は、普段の生活に当てはめた場合でも、いろいろと気づかされる内容でした。

残される家族や大切な人のために、また、最期まで自分らしく生きるためにも、自らの意思で行動できる今から備えておくことが大切です。

皆さんも、できることから少しずつ始めてみませんか。

【参加された方の感想（アンケートより抜粋）】

- ◇ 今後のために、とても役に立つ内容でした。
- ◇ 具体的に、良い方法を教えていただいた。
- ◇ 大変勉強になりました。分からない時、あるいは困った時の相談できる機関等をご教示いただければ有り難いと思います。



《第15回 少年のつどい（10月27日）を開催しました》

朝倉市在住・通学の小学4～6年生を対象に、市内にある3ダム見学会を実施しました。
直前まで心配していた雨に降られることもなく、また大きな事故等もなく、子どもたちも元気に活動することができました。

寺内ダム・江川ダム・小石原川ダムの各管理所では、水資源機構の職員の方からダムが持つ役割や構造等について説明を受けました。

堤体や湖畔を見学した後は、ダム内部へ潜入！ 薄暗くてひんやりした空気、長く続く階段、壁や天井に走るケーブルやパイプ…トンネル内は独特の雰囲気漂っていて、探検しているような気分になった子どもたちも少なくはないと思います。

また、3ダム見学後はあまぎ水の文化村に戻り、各班に分かれて全29問のダムクイズに挑戦しました。参加賞では、3ダムの写真をプリントしたエコバッグ（限定品！）をプレゼントしました。

普段あまり見ることができない施設や景色に触れ、ダムの専門家から学び、今回の交流を通して新しいお友だちができるなど、子どもたちにとって大変意味のある「少年のつどい」になったのではないのでしょうか。

最後になりましたが、開催に伴う事前準備や当日のサポート等、お力添えいただきました水資源機構職員の皆様ならびに関係団体役員・委員の皆様、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

【参加した子どもたちの感想（アンケートより抜粋）】

- ◇ ダムのふだん行けない所に行けてとても楽しかったです。また行きたいなと思いました。
- ◇ はじめは楽しいのかなと思っていたけど、はじめて行ったところもおもしろかったです。友達もできたしうれしかったです。きてよかったです。
- ◇ ダムはダムでも、つくりがちがうことや、なんのためにつくられたなど、それぞれちがったのでおどろきました。また、勉強にもなりました。

●開会式（あまぎ水の文化村）～寺内ダム見学



●昼食（あまぎ水の文化村）～江川ダム見学



●小石原川ダム見学



●ダムクイズの様子（あまぎ水の文化村）～集合写真



《パープル・ライトアップ運動を実施しました》

毎年11月12日～11月25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。
その象徴であるパープルリボンには「女性に対する暴力をなくそう」というメッセージが込められています。

今年度も甘木公園の噴水をパープル・ライトアップし、本庁、各支所、男女共同参画センターではパープルリボンをあしらったツリーを飾りました。また、当センターに飾ったツリーはライトアップを行い、施設を利用されている方から「去年とはまた違う雰囲気になった」といったお言葉をいただきました。

DVは、当事者だけで解決することが難しく、適切な介入と地域・社会全体での取り組みが必要な問題です。ひとりで悩まずにご相談ください。



あすみん相談専用電話：0946-62-3375 ※面談は事前予約が必要

相談受付時間（祝日・年末年始を除く）

○月曜日～金曜日：9時～16時 ○第3水曜日：17時～19時

○第1土曜日：9時～12時（前日までに、あすみん相談専用電話へ要予約）

